

## 小売業と卸売業は厳しい状況ではあるが、

## 製造業、建設業、運輸・交通業で売上DIがプラス値

- ★ 「当面の経営上の問題点(複数回答)」について、1位が「需要の停滞」の130社。2位が「人材養成・確保」の64社。「ニーズの変化への対応」が51社で3位。
- ★ 「10月から最低賃金が818円になったこと」について、「止むを得ない」が最も多く119社(51.7%)。「適正な額だと思う」の62社(27.0%)を合わせ約8割の事業所が818円になったことに対して一定の理解。「まだ低い」31社(13.5%)に対し「高い」は18社(7.8%)。
- ★ 「現在の雇用人員」について、142社(61.5%)が「適正」と回答。「過剰」がわずか5社(2.2%)に対し、「不足」が84社(36.4%)と人手不足の状況が続いている。

### 平成29年7～9月期 三次商工会議所管内(旧三次市) 景況調査【概要】

#### 三次商工会議所

平成29年9月に実施した第110回三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内(旧三次市)の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が110回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は236社(小売業73社、卸売業27社、製造業35社、建設業56社、運輸・交通業15社、観光・サービス業30社)で回収率は47.2%。

#### 【概況】

今期(7～9月)の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で▲12.4と、3ヶ月前の前回調査から5.9ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所はなかったが「やや好転」が15.8%で、逆に「やや悪化」が22.6%、「かなり悪化」が5.6%だった。売上D.Iも▲14.8から8.3ポイント改善の▲6.5。採算D.Iも0.7ポイント改善の▲18.0。差はあるもののすべてのDI値が改善。原材料(商品)仕入価格は21.0から21.9とほぼ横ばいで推移。

今回事業所に対し、「現在の雇用人員」について尋ねたところ、61.5%(142社)が「適正」と回答。過剰と回答したのはわずか2.2%(5社)に対し、36.4%(86社)が「不足」と回答。

人手不足の状況が続いている中で、10月1日より広島県の最低賃金が25円上がり818円(2年前は769円でこの2年間で49円の上昇)になったことについては、半数以上(51.7%)が「止むを得ない」(119社)と回答。27.0%(62社)が「適正な額だと思う」と回答し、消極的回答を含め約8割(78.7%)が最低賃金の急激な引き上げに対し一定の理解を示す結果となった。

最低賃金引き上げについては、従業員の待遇改善や消費拡大等に向けて必要とされる一方、中小・小規模事業者にとっては経営への影響や負担感も大きく、負担増を吸収していく自助努力も必要ではあるが、スムーズな価格転嫁が行える環境や総体的な負担増を抑制する税・社会保障負担を含めた雇用維持への支援策も望まれる。

#### ※ DI値(景況判断指標)について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

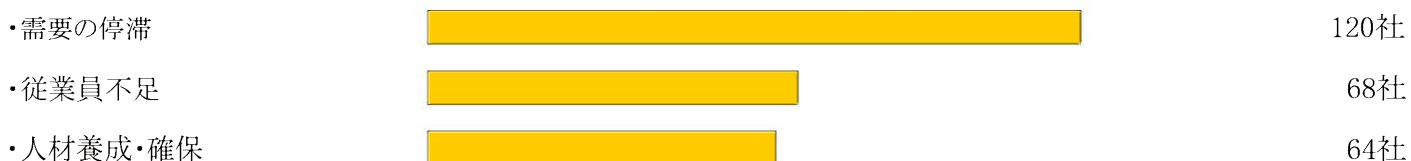
**業況**は、全業種合計で今期▲12.4。業種別では、建設業、運輸・交通業、観光・サービス業の3業種で改善。中でも建設業(10.7)と運輸・交通業(6.7)がプラスの値。

**売上**は、全業種合計で今期▲6.5。業種別では、業況同様、建設業、運輸・交通業、観光・サービス業の3業種で改善。製造業は若干悪化したが、8.6と引き続きプラスの値。製造業を含め、建設業(9.1)と運輸・交通業(6.7)と3業種でプラスの値。

**原材料(商品)仕入価格**は、全業種合計で今期21.9とほぼ横ばい。先行き見通しについても22.8と大きな変化はないと思われる。ただ、運輸・交通業では前期7.7→今期21.4と燃料価格は上昇傾向。

**採算**は、全業種合計で今期▲18.0。業種別では、業況、売上同様、建設業、運輸・交通業、観光・サービス業の3業種で改善。製造業は15ポイント以上(9.4→▲5.9)悪化しているが、数字的には全業種の中で最も良い▲5.9。

【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)

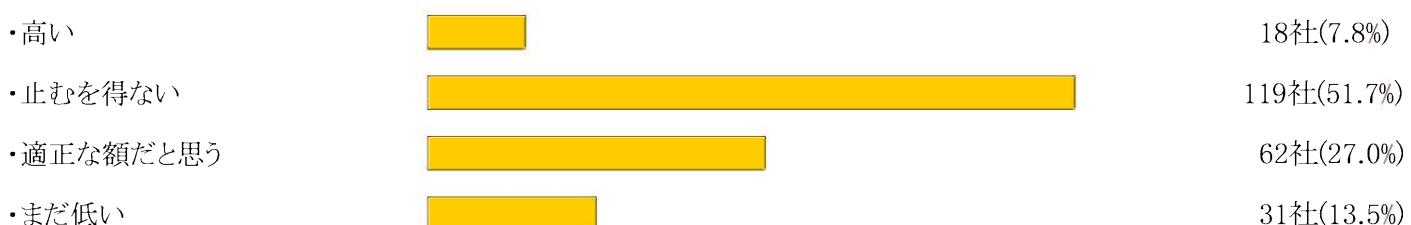


【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか?】

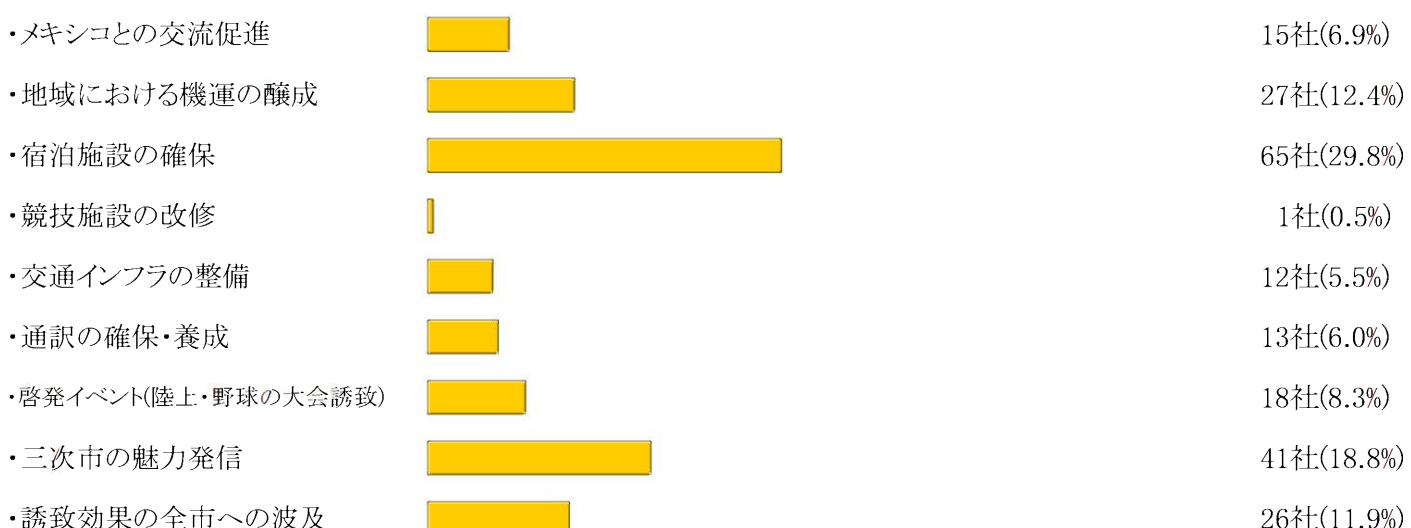


【平成29年10月1日より広島県の最低賃金が25円上がり818円になります。

2年続けての大幅上昇ですがどのように思われますか?】



【2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿について、メキシコが陸上と野球の2種目を  
三次市内で行うことが決まりましたが、2020年までに三次市として取り組むことは何だと思いますか?】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

|       | 前期に比べ  | 来期見通し  |
|-------|--------|--------|
| 全業種   | 2.1    | ▲ 23.4 |
| 小売業   | ▲ 15.1 | ▲ 19.2 |
| 卸売業   | 20.7   | ▲ 34.5 |
| 製造業   | 21.9   | ▲ 15.6 |
| 建設業   | 18.6   | ▲ 19.0 |
| 運輸・交通 | ▲ 6.3  | ▲ 31.3 |
| サービス業 | ▲ 23.3 | ▲ 36.7 |

【売上DI】

|       | 前期に比べ  | 来期見通し  |
|-------|--------|--------|
| 全業種   | 0.0    | ▲ 22.5 |
| 小売業   | ▲ 18.1 | ▲ 19.4 |
| 卸売業   | 6.9    | ▲ 44.8 |
| 製造業   | 21.9   | ▲ 16.1 |
| 建設業   | 16.9   | ▲ 12.3 |
| 運輸・交通 | 0.0    | ▲ 12.5 |
| サービス業 | ▲ 19.4 | ▲ 38.7 |

【採算(営業利益)DI】

|       | 前期に比べ  | 来期見通し  |
|-------|--------|--------|
| 全業種   | ▲ 8.4  | ▲ 26.4 |
| 小売業   | ▲ 23.3 | ▲ 33.3 |
| 卸売業   | 0.0    | ▲ 34.5 |
| 製造業   | 15.6   | ▲ 9.7  |
| 建設業   | 11.9   | ▲ 8.8  |
| 運輸・交通 | ▲ 43.8 | ▲ 50.0 |
| サービス業 | ▲ 26.7 | ▲ 40.0 |

(好転割合－悪化割合)

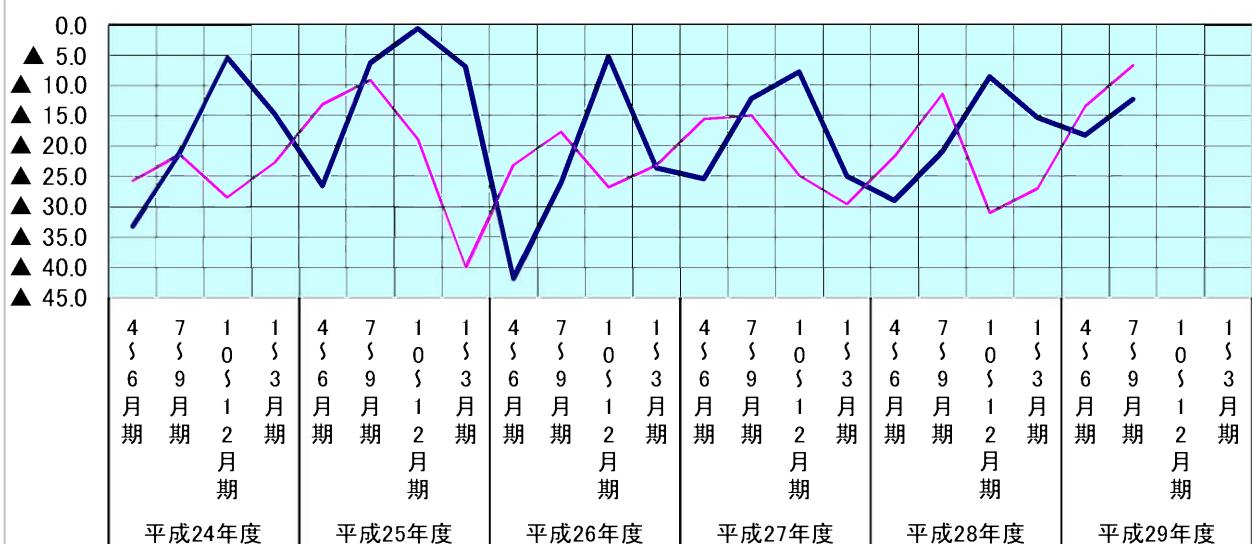
(増加割合－減少割合)

(好転割合－悪化割合)

## 全業種

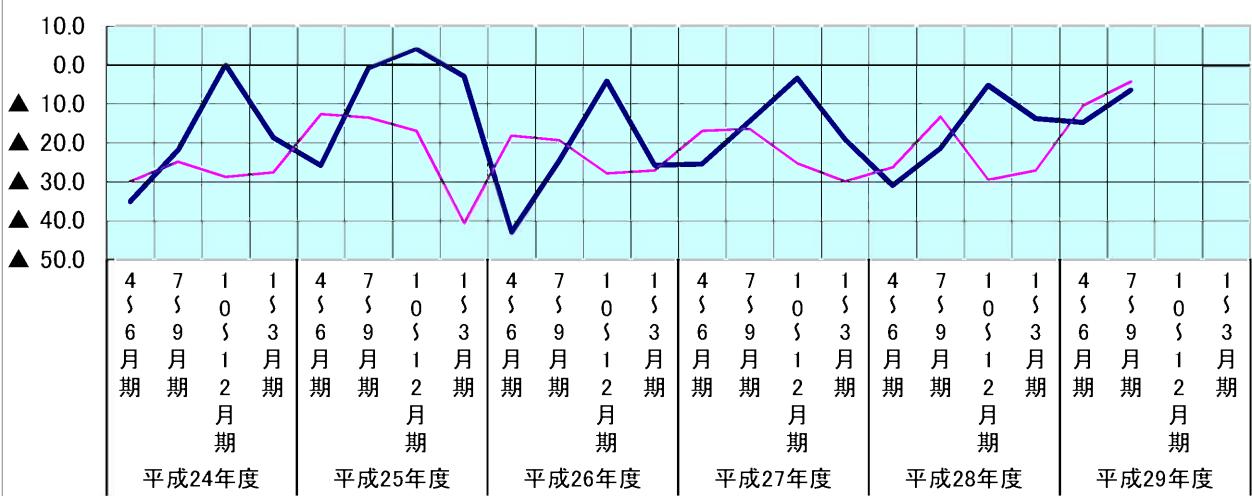
### 業況D.I.の推移

— 前期比 — 来期見通し



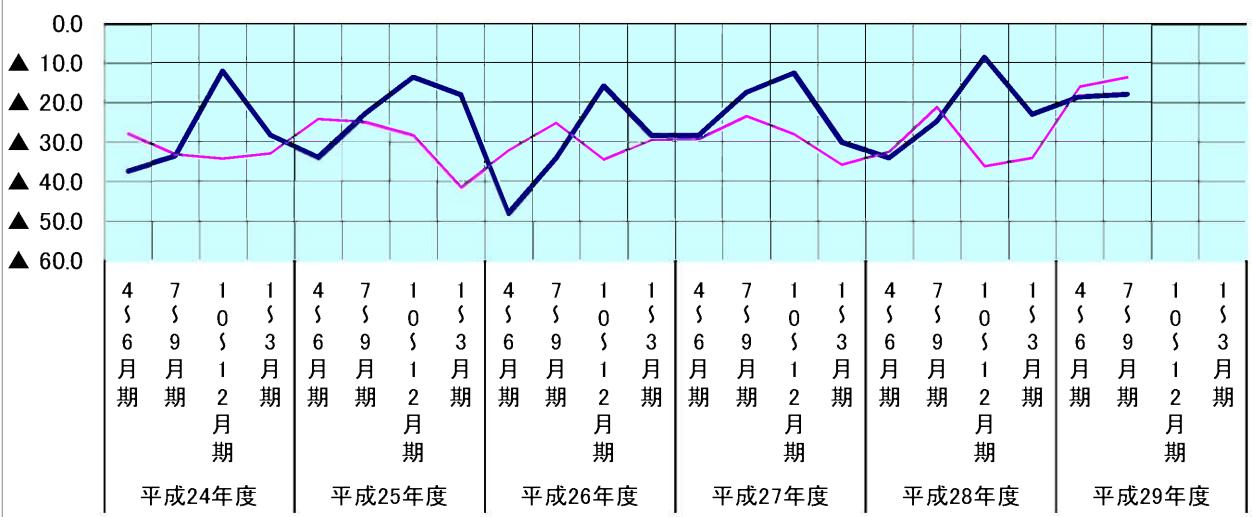
### 売上D.I.の推移

— 前期比 — 来期見通し



### 採算D.I.の推移

— 前期比 — 来期見通し



【景気天気図】

| 業種          | 項目             | 業況 | 売上 | 採算 |
|-------------|----------------|----|----|----|
| 小売業         | 7月～9月<br>実績    |    |    |    |
|             | 10月～12月<br>見通し |    |    |    |
| 卸売業         | 7月～9月<br>実績    |    |    |    |
|             | 10月～12月<br>見通し |    |    |    |
| 製造業<br>(工業) | 7月～9月<br>実績    |    |    |    |
|             | 10月～12月<br>見通し |    |    |    |
| 建設業         | 7月～9月<br>実績    |    |    |    |
|             | 10月～12月<br>見通し |    |    |    |
| 運輸・交通業      | 7月～9月<br>実績    |    |    |    |
|             | 10月～12月<br>見通し |    |    |    |
| 観光<br>サービス業 | 7月～9月<br>実績    |    |    |    |
|             | 10月～12月<br>見通し |    |    |    |

景気天気図の説明

